

すすかけ11月号

令和6年11月 1日
所沢市立若狭小学校

未来を生きる力を育む ふるさと若狭

運動会を終えて

10月19日の運動会には、多くの保護者、地域の皆様にあたたかな応援をいただき、子供たちは力を出し切ることができました。

子供たちが考えた「最後まであきらめず笑顔で楽しめる運動会」のスローガンは、運動会を通して子供たちにつけさせたい力をそのまま表していました。

学校だより10月号でも触れましたが、勝敗だけではないそれぞれの楽しさを子供たちも感じてくれているようです。大いに活躍して自信につながった子がいることでしょう。

やりたかった役割につけず、残念な思いをもちながらも気持ちを入れ替えて達成感を得た子もいることでしょう。負けた悔しさをもちながらも力を合わせる喜びを知った子もいるはずです。学校だからこそ味わえる本当の楽しさがあふれた運動会となりました。



音楽会に向けて

6日と9日に行われる音楽会に向け、熱い練習が続いています。

低学年では、会場やステージ上での立ち居振る舞いを知るところからが学習です。その立派な態度から弾ける元気な歌声をきいてほしいです。中学年は、ぐっと成長した姿を見せています。難しい合奏を楽しんでいることが伝わります。歌詞に思いを乗せ、伸びやかな美しい歌声で表現してくれるのは、さすがの高学年です。どの子にとっても皆で創り上げる楽しさを感じられる音楽会にしたいです。

よく学び、よく遊び、よく食べ、よく眠り、元気に育ってほしい



給食の残菜の多さを心配しています。若狭小学校の残菜量は市内でもかなり多い方なのです。特に残ってしまうのは、魚や和食メニュー。見た目で嫌いだと判断してしまう子が多いようです。

市の給食センターでは工夫を凝らして安全でおいしい給食を作っています。先日は、食材を様々に比較検討する会に参加しました。例えば、いくつかのアジフライから一つを決定するために、様々な人が、味や衣の厚さ、値段などいろいろな角度で時間をかけて検討していました。

健康を支える給食に感謝しておいしくいただき、子供たちには大きく育ってほしいです。